

ThreatGridアプライアンスダッシュボードにないサンプルおよびデバイスのトラブルシューティング

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[コンフィギュレーション](#)

概要

このドキュメントでは、現在のThreatGridアプライアンス(TGA)ダッシュボードにサンプルとデバイスが存在しない理由と、TGAを設定する方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco ThreatGridアプライアンス
- Cisco Firepower Management Center
- Cisco Eメール& Webセキュリティアプライアンス

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景説明

デフォルトでは、TGAは初期ユーザを初期組織に配置し、統合デバイスをVRTで始まる別の組織に配置します。デバイスを初期組織に移動して、さらに送信されたサンプルをダッシュボードに表示できます。

注：以前に送信したサンプルは、ダッシュボードを移動せず、現在の場所に残ります。

コンフィギュレーション

注：TGAクラスターで、任意のノードを選択して、必要な手順を完了します。この手順は、すべてのノードが更新されたダッシュボードを反映するために1回だけ実行する必要があります。

ステップ 1： 管理者クレデンシャルを使用して、TGAのClean Interfaceにログインします。

ステップ 2： [Administration] > [Manage Organization]に移動します。

ステップ 3： 複数の組織がリストされます。[Initial Organization]と、名前がVRTの少なくとも1つの組織 (VRTグループが存在しない場合は、統合デバイスとTGA間の接続のトラブルシューティングを行います)。

ステップ 4： [Administration] > [Manage Users]に移動します。

ステップ 5： ユーザを確認し、そのデバイス/ユーザが属している組織を確認します。

手順 6： 移動する必要がある各デバイス/ユーザに対して手順を繰り返します。

ステップ1:VRTグループから各デバイスを選択し、右上隅の[Change Org]を選択します。

ステップ2：ステップ5でメモした組織の名前を入力します。

ステップ 3： [Change] をクリックします。

ステップ4:[Administration] > [Manage Users] に移動し、デバイスが移動されたことを確認します。今後の送信サンプルはすべて、デバイス/ユーザのダッシュボードに表示されます。